



南砺ユネスコ協会

南砺ユネスコ

協会設立 平成23年7月5日

発行 南砺ユネスコ協会
南砺市福光5260
発行人 山辺 美嗣
編集人 蓮沼 晃一
発行日 平成28年1月25日

南砺ユネスコ協会は、平成23年に富山、氷見に次いで県内で3番目に設立されました。「南砺ユネスコ第5号」の発刊にあたり、市民の皆様にもユネスコの活動をご理解いただくため、全戸配布させていただきます。

◆ユネスコとは◆

UNESCO(ユネスコ)は、United Nations Educational, Scientific and Cultural Organizationの頭文字を集めた略称で、日本語では、『国際連合教育科学文化機関』といいます。

第二次世界大戦の反省にたち、二度と人類があやまちをおかさないようにとの願いから、1945年11月に国際連合は、ユネスコ憲章を採択し、翌46年11月にユネスコを創設しました。ユネスコは本部(事務所)をパリに置く政府間機関ですが、加盟各国内にはユネスコ国内委員会が設置されていることも特徴の一つです。現在、加盟国は195ヶ国。日本は1951年7月、60番目の加盟国となり、翌52年、「ユネスコ活動に関する法律」を制定しました。

◆南砺ユネスコ協会の目的・事業内容◆

南砺ユネスコ協会会則に基づいて活動を行っています。

ユネスコ憲章の精神に基づいてユネスコ活動の実践を通し、広く国際社会の進歩と向上に貢献しうる人格の育成をはかり、もって世界の平和と人類の福祉に貢献し、あわせて地域社会に寄与することを目的としています。

- (1) ユネスコ事業を発展的に推進するための啓発と普及活動
- (2) 国際理解教育と国際協力活動
- (3) 文化・科学の発展と持続可能な地球環境を創造する活動
- (4) 青少年の育成をはかる活動
- (5) 世界遺産・未来遺産に関する活動
- (6) その他、本会の目的を達成するための活動

平成27年度総会を開催

5月20日(水) 福光福祉会館で平成27年度総会を開催しました。議案は満場一致で承認され、来賓よりご祝辞を賜りました。

総会後は、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟より青山由仁子氏にお越しいただき、「日本ユネスコ未来遺産と世界寺子屋運動について」と題して講演をしていただきました。



「世界で活躍した南砺の偉人」好評発売中！

南砺ユネスコ協会では、世界で活躍した南砺の偉人3人を紹介した本を販売しています。

- 日中国交回復に力を尽くした政治家 松村 謙三 (福光出身)
- 日本の建築の美しさを世界に紹介した建築家 吉田 鉄郎 (福野出身)
- 世界の食糧危機を救った農学博士 稲塚権次郎 (城端出身)

価 格：1冊 500円(税込)

ページ数：日本語26ページ、英語18ページ(両表紙)

販売先：南砺市内の書店又は南砺ユネスコ協会事務局



世界遺産・相倉合掌造り集落での茅葺き替え作業を実施



10月3日(土)、世界遺産相倉合掌造り集落において、ANAグループの社員29人が参加し、相倉合掌造り集落“相念寺”の茅葺屋根の葺き替え作業を行いました。

ユネスコの「教育・科学・文化」プログラムの公式サポーターであるANAグループと日本ユネスコ協会連盟の協働事業であり、五箇山合掌造り集落が世界文化遺産登録20周年を迎えたことから、今回相倉での保全活動が実現しました。

社員の皆さんは屋根に上がり、富山県西部森林組合の指導のもと、葺き替え作業や茅の運搬に汗を流されました。

今年も五箇山での茅場 下草刈りに参加しました！

世界遺産の保全活動として、毎年菅沼・相倉合掌造り集落での茅場下草刈りに参加しています。茅の日当たりと風通しを良くし、まっすぐで良質な茅を育てるために必要な作業です。

菅沼では、6月18日(木)に地元住民の方々やNEXCO中日本の社員の方々と共に当ユネスコ協会関係者7人も参加しました。また相倉では、7月26日(日)に富山ユネスコ協会主催で下草刈りが行われ、当協会から7人が参加しました。



「平和の鐘を鳴らそう」運動 井波別院 瑞泉寺にて開催



「平和の鐘を鳴らそう」運動は、「つなげよう平和の心」を合言葉に、心の平和の砦をつくる運動で、人々が平和運動に参加することへの期待を願って実施しているものです。

今年は4年に一度開催される『南砺市いなみ国際木彫刻キャンプ』の開催に合わせ、8月19日(水)井波別院 瑞泉寺の鐘つき堂にて実施しました。

山辺会長の挨拶、瑞泉寺総務部長常本哲生氏にお言葉をいただき、ユネスコ憲章前文・平和宣言を日本語と英語で唱和しました。協会会員のほか、海外からのキャンプの招待作家の方にも鐘をついていただきました。

第9回なんと国際交流フェスティバルに後援



10月25日(日)、南砺市井波総合文化センターにおいて南砺市友好交流協会主催の「第9回なんと国際交流フェスティバル」が開催されました。

市内在住外国人の方による出身国の紹介や井波にじいる保育園児のステージパフォーマンス、ブラジルの料理教室や開催地井波にちなんだ彫刻のワークショップなど、多彩な催しが行われました。また、フェスティバルの収益の一部を、南砺ラオス会の医療器具寄贈の活動に募金しています。

例年以上に多くの方にお越しいただくことができ、貴重な多文化交流・異文化理解の場となりました。

世界寺子屋運動

書きそんじハガキ回収キャンペーン



毎年、市内小中学校や行政センター等に回収の協力を依頼しています。前回平成26年度のハガキの回収枚数は

4,290枚でした。

(内訳:小学校2,778枚、中学校790枚、支援学校113枚、一般609枚)

ご協力をいただいた皆様、ありがとうございました!

← 書きそんじハガキ贈呈の様子
上: 福光中部小学校・下: 福野中学校

<世界寺子屋運動とは?>

戦争や貧困など、さまざまな理由で教育の機会に恵まれない子供や大人のために「学びの場=寺子屋」を世界に広げていく運動です。

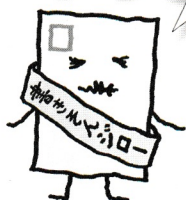
その一環として、書きそんじハガキの回収キャンペーンを毎年12月~3月に展開しています。

<書きそんじハガキとは?>

宛名を書きまちがえたり、向きを逆にして印刷をしてしまった……などの理由で投函されていない切手つき年賀状や一般の郵便ハガキのことです。

あなたの書きそんじハガキ11枚で、カンボジアでは1人の子供がひと月学校に通うことができます。

書きそんじハガキの回収にご協力下さい!



書きそんじハガキ以外にも、未使用の切手・未使用のプリペイドカードも回収しています。お持ちの方は、南砺ユネスコ協会までご連絡下さい。

回収箱は、市内小中学校・総合支援学校・各行政センターや市内一部施設に設置しています。

福野小学校 ユネスコスクールに申請

南砺市立福野小学校は、ESD(持続可能な社会の担い手を育む教育)の推進拠点として位置づけられているユネスコスクールに申請しています。

11月5日(木)には「南砺市のふるさと教育を考えよう」をテーマに自主研究発表会及び講演・パネルディスカッションが開催されました。

※当協会はこの事業を支援しています。

南砺ユネスコ協会 会員募集

ユネスコに関心のある方ならどなたでも会員になれます。

世界平和のために あなたの力を

■年会費

個人会費 3,000円
法人会費 10,000円

■申込み先

南砺ユネスコ協会事務局
〒939-1654 南砺市福光5260
(福光福祉会館内)

Tel 0763-52-4548

fax 0763-52-3023

E-mail:unesco@nanto-ykk.org

平成27年度 事業

月 日	内 容	場 所
5/20	総会	福光福祉会館
6/18	菅沼合掌造り集落茅場 下草刈り	菅沼合掌造り集落
7/19	県ユ連協「平和の鐘を鳴らそう」運動	高岡市二上山
7/26	相倉合掌造り集落茅場 下草刈り	相倉合掌造り集落
8/1	県ユ連協「平和の鐘を鳴らそう」運動	富山市城址公園
8/19	第4回南砺「平和の鐘を鳴らそう」運動	井波別院 瑞泉寺
10/3	ANA × 日ユ協連協働事業 茅葺き替え活動	相倉合掌造り集落・相念寺
10/3	第64回学生ユネスコ 弁論大会	サンシップとやま
10/25	第9回なんと国際交流フェスティバル 後援	南砺市井波総合文化センター
11/6～8	2015 絵で伝えよう！ わたしの町のたからもの絵画展	北陸電力エネルギー科学館
12/1～3/31	世界寺子屋運動 書きそんじハガキ回収キャンペーン	南砺市内
年間	理事会3回 広報部会3回	



平成26年度 収 支 決 算

■収入の部

区 分	決算額	備 考
会 費	443,000	個人会員101人 法人会員14社
活動事業収入	249,000	『南砺の偉人』販売(498冊)
補助金等収入	29,000	日本ユ協連、県ユ連協
雑 収 入	367	利息
繰 越 金	342,409	
収入合計	1,063,776	

■支出の部

区 分	決算額	備 考
活動事業費	158,362	総会、広報紙
分 担 金	155,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
会 員 活 動 支 援 金	15,000	中部西研究会、氷見ユネスコ等
事 務 費	87,711	消耗品費、通信費、使用料等
支出合計	416,073	

繰越額 1,063,776 円 - 416,073 円 = 647,703 円

平成27年度 収 支 予 算

■収入の部

区 分	予算額	備 考
会 費	465,000	個人会員105人 法人会員15社
活動事業収入	50,000	『南砺の偉人』販売
補助金等収入	73,000	日本ユ協連、県ユ連協
雑 収 入	297	利息他
前期繰越金	647,703	
収入合計	1,236,000	

■支出の部

区 分	予算額	備 考
活動事業費	320,000	総会、広報紙
分 担 金	156,000	日本ユ協連、県ユ連協負担金
会 員 活 動 支 援 金	250,000	全国大会、中部西研究会等
事 務 費	112,000	消耗品費、通信費、使用料等
予 備 費	398,000	
支出合計	1,236,000	

平成27年度 南砺ユネスコ協会役員

顧問	石井 隆一	田中 幹夫	
会長	山辺 美嗣		
副会長	片岸 博	渡邊美和子	原田 司
理事	今井 治	笠原 恵正	蓮沼 晃一(新)
	花島 榮一(新)	田中 幹夫(新)	松田 洋一
	齋藤 史朗(新)	田中 一昭	滋野 博之(新)
	竹田 誠	中島 慎一	金谷 英治
	楠 則夫(新)	藤井 圭一(新)	
監事	図書 健裕	笠野 千尋	
事務局長	谷本 互		

編集後記

新しい年を迎え、新しい広報委員の皆さんの思いを載せ「南砺ユネスコ第5号」を発刊させていただきました。この広報誌を通じて多くの市民の皆さんにユネスコ協会の事業を少しでも知っていただいて、ご理解いただき、活動のご協力をいただければ幸いです。

今年5周年を迎えます南砺ユネスコ協会は、これからも地域に根付いた活動を行っていきますので、よろしくお願い致します。
(蓮沼広報委員長)

広報委員名簿

委員長：蓮沼 晃一
委員：齋藤 史朗 田中 一昭
滋野 博之 藤井 圭一
笠野 千尋
事務局：谷本 互